

授業科目名	開講年次	開講期間	単位数	授業形態
看護管理学特論Ⅰ(看護組織論)	1	前期	2	講義 30時間
担当教員	休波茂子、足立智孝			
授業概要	看護組織を理解するうえで必要な組織マネジメント、組織文化、リーダーシップについて理解を深める。さらに、看護組織における倫理のあり方について考察する。			
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. マネジメントの概念と関連理論について説明できる。 2. 看護組織におけるマネジメントの必要性について説明できる。 3. リーダーシップの概念や諸理論について説明できる。 4. 看護組織における倫理のあり方について説明できる。 			
履修条件	特になし			
授業計画	回	内容	担当教員	
	1	組織とマネジメント マネジメントの概念と理論	休波	
	2	ドラッカーのマネジメント論(1)	休波	
	3	ドラッカーのマネジメント論(2)	休波	
	4	事例検討(1):「看護組織におけるマネジメント」についての課題	休波	
	5	組織文化とリーダーシップ:リーダーシップ理論(1)	休波	
	6	組織文化とリーダーシップ:リーダーシップ理論(2)	休波	
	7	組織文化とリーダーシップ:リーダーシップ理論(3)	休波	
	8	リーダーシップに関する研究の動向	休波	
	9	看護倫理とは何か:その倫理的視座・倫理的問題	足立	
	10	看護管理者の役割と倫理的リーダーシップ	足立	
	11	意思決定について:個人的意思決定プロセスモデル	足立	
	12	看護管理者の倫理的意決定プロセスモデル	足立	
	13	組織倫理に関する研究の動向(1)	足立	
	14	組織倫理に関する研究の動向(2)	足立	
15	事例検討(2):意思決定プロセスモデルの活用	足立		
教科書	・Peter F.Drucker / 上田惇生訳(2006). エssenシャル版 マネジメント 基本と原則、ダイヤモンド社			
参考書	<ul style="list-style-type: none"> ・Peter F.Drucker / 上田惇生訳(2006). 現代の経営 上・中・下、ダイヤモンド社 ・Stephen P.Robbins / 高木晴夫訳(2004). 組織行動のマネジメント、ダイヤモンド社 ・勝原裕美子(2016).組織で生きる:意志決定プロセスモデルの活用、医学書院 			
評価方法・基準	プレゼンテーション(30%)、討議への参加度(20%)、課題レポート(50%)の内容から総合的に評価する。			
事前・事後学習	<p>事前学習:各単元の事前学習を行い討議ができるようにして臨むこと。</p> <p>事後学習:各単元の終了後に学びを整理しまとめておくこと。</p>			
備考	特になし			